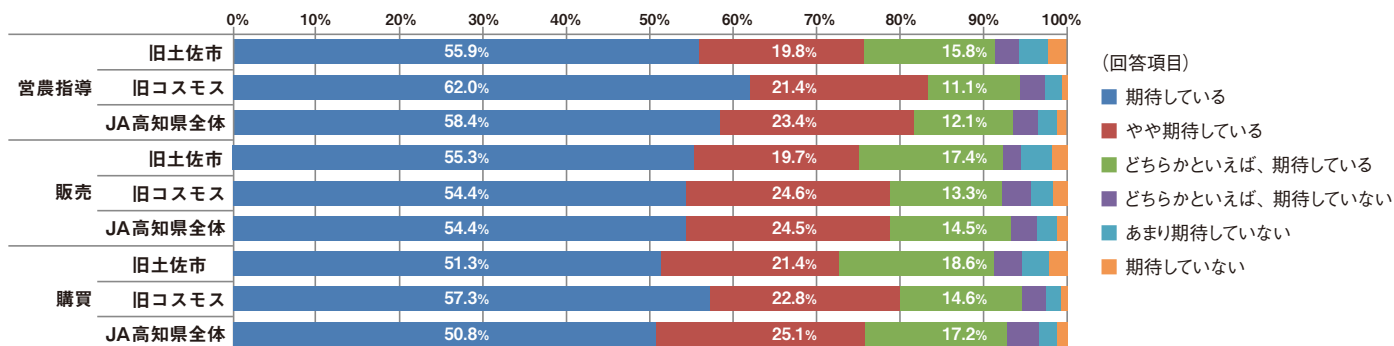


全組合員調査結果

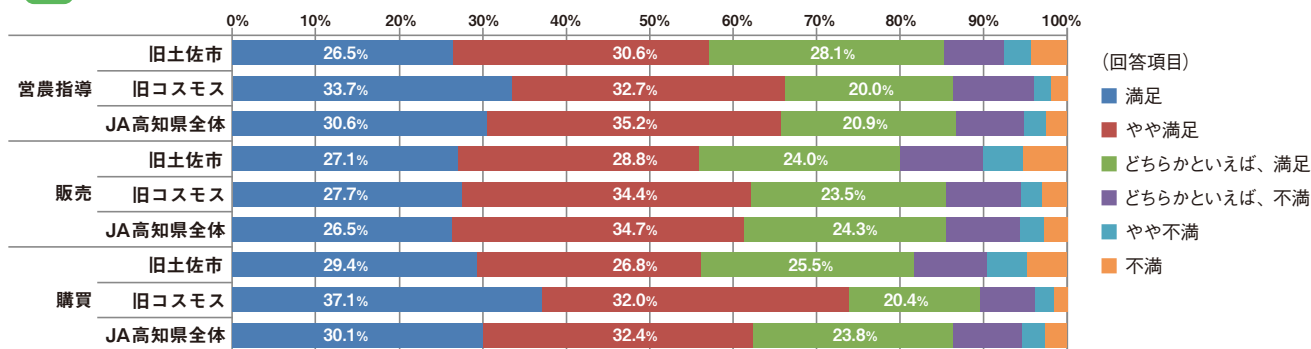
仁淀川地区

組合員調査に関しては、大変お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。仁淀川地区の農業関連項目（営農指導・販売・購買）における自己改革の評価に関する結果は以下のとおりです。調査中にいただきました組合員の声を真摯に受け止め、今後も「JAがあってよかった」と思っているよう、自己改革に取り組んでまいります。

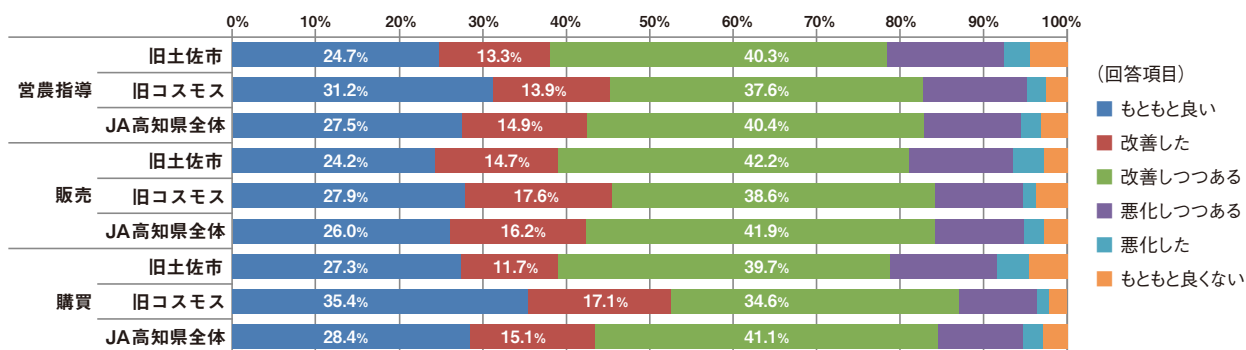
1 農業関連項目(営農指導・販売・購買)における期待度 (現状への満足度に関わらず、しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)



2 農業関連項目(営農指導・販売・購買)における満足度



3 農業関連項目(営農指導・販売・購買)の改善度 (3年前と比べて、利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わったか)



理事会だより

第6回理事会

令和元年 9月27日(金)

第1号議案

反社会的勢力の定期確認(1次認定)による対処方針の策定

第2号議案

理事等の子会社役員との兼務

第3号議案

自動車運行管理規程の廃止・制定

第4号議案

内部諸会議規程の廃止・制定

第5号議案

出資金の減口申請

第6号議案

子会社に対する与信取引

第7号議案

園芸用ハウス等整備事業の実施

第8号議案

消費税率改定に伴う販売手数料の算定方法の変更

第9号議案

農業ネットワーク

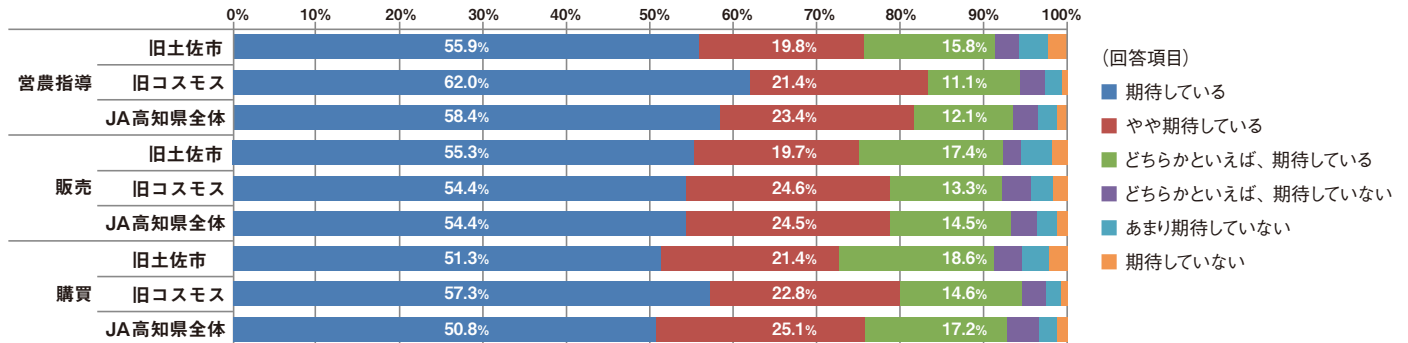
第10号議案

全農事業移管における固定資産譲受契約の締結

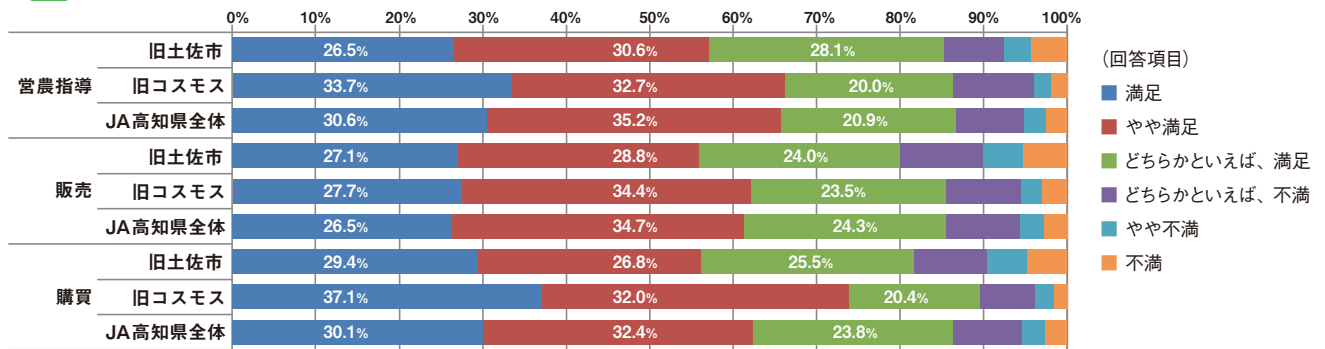
● 審議の結果、すべての議案が承認されました。

組合員調査に関しては、大変お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。仁淀川地区の農業関連項目（営農指導・販売・購買）における自己改革の評価に関する結果は以下のとおりです。調査中にいただきました組合員の声を真摯に受け止め、今後も「JAがあってよかった」と思っただけのよう、自己改革に取り組んでまいります。

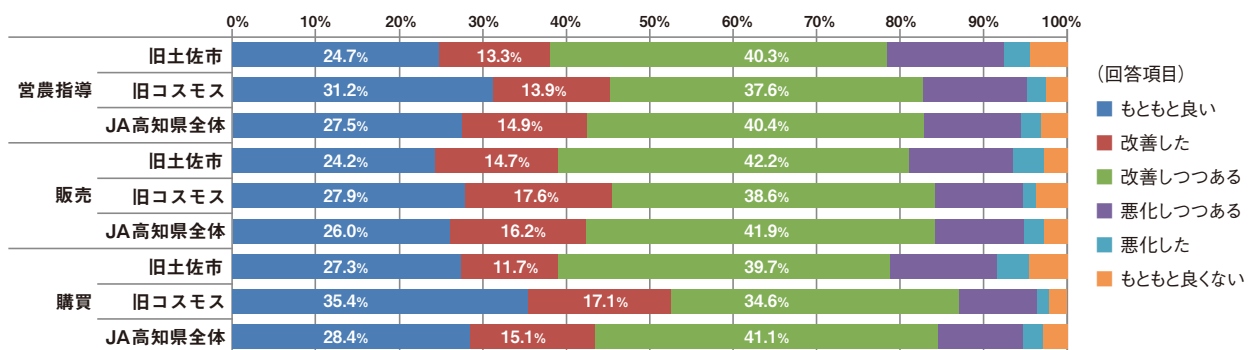
1 農業関連項目(営農指導・販売・購買)における期待度
(現状への満足度に関わらず、しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)



2 農業関連項目(営農指導・販売・購買)における満足度



3 農業関連項目(営農指導・販売・購買)の改善度
(3年前と比べて、利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わったか)



土佐市支所管内より



積極的に手伝ってます！

もりた さや
森田 紗彩さん(22)

紗彩さんはニラ農家をしている森田泰之さんの次女。この日は就職先の徳島から帰省して、作業のお手伝いをしました。岐阜県での消費宣伝を手伝った時はお父さんから「まじめにやってくれて、レシピのポイントもしっかり伝えてくれた」とお褒めの言葉も。好きな食べ方はニラ玉。「お父さんが作ったニラでよく作ります」と笑顔を見せてくれました。

洋菓子屋から農家に転身！

あげた じゅん
揚田 潤さん(37)

就農して7年目の揚田さんは、ショウガや短根ゴボウなど20～30種類を栽培しています。就農のきっかけはご結婚。婿入りし、農業を継ぎました。前職は洋菓子屋さん！自宅には洋菓子工房も構えていますが、今は忙しくてなかなか作れないそうです。「子どもの夢がお菓子屋さん。将来は自分が作った野菜でお菓子を作ってもらうのが夢です」と、笑顔を見せます。

伊野支所管内より



仁淀川
地区

から こんには 今月の〇〇 気になる人

越知支所管内より



ももちゃんとラブラブ♡

もも子ちゃん(メス・11カ月)
かた おが まさ ひこ
飼い主：片岡 政彦さん

「柴犬が欲しくてたまらなかったきよ〜！」と、目を細める政彦さん。いつも晩酌の後はテレビを見て過ごしていましたが、ももちゃんが家に来てからは、ももちゃんと遊ぶことに夢中♡奥さんと二人で住んでいても、「ももちゃんがきて、家の中が明るくなった」と喜んでいます。

ももちゃんの好物はフルーツ。食べるときはお父さんといっしょ♪です。

気負わず、自然体に

いけうち まゆみ
(右) 池内 真弓さん (56)
なつみ
(左) 菜紡 充さん(31)

好きなことをやってほしいから、農業はやらなくていいと娘の菜紡充さんに言ってきた真弓さん。「父や母と一緒にいるのが楽しいし、農業も苦じゃないから」と、県外から帰ってきて7年前から菜紡充さんも手伝いを始めました。「いろいろたいへんなこともあるけれど、自然相手だから、自然に任せてる。今、幸せです」と、二人は軽やかな笑顔を見せてくれました。

池川支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 組織活動

料理で交流 大好評



協力し合って調理する部員ら

女性部コスモス地区と土佐市地区は9月3日、いの町で合同料理教室を開きました。両地区の女性部員ら33人が料理を通じて交流を深めました。部員らは「家の光」を活用して「カレー風味のジャージャー麺」や「鶏団子の酢豚風」など6品を作りました。参加者は「にぎやかに作る事ができた」や「みんなで集まったら活動意欲が湧く」と喜びました。試食は地区の役員らを招き、みんなで料理を楽しみました。

3 スクール

秋まき野菜の苗植え行う



協力しながら定植に励む受講生ら

「あぐりミドルスクール」は9月19日、佐川町で10回目の授業を開きました。受講生や講師ら63人が秋まき野菜の苗の植え付けと種まきをしました。受講生らはほ場を整えて、8月に種まきをして育てたハクサイやブロッコリーなどの苗を定植し、小カブの種をまきました。受講生らは「収穫が楽しい」「芽が出た時は本当にうれしい」などと話しました。育てた野菜は12月に開くスクールの卒業祝賀会で味わう予定です。

6 スクール

食べ物で食農実験！



焼きそばの色の变化に驚く児童ら

「あぐりキッズスクール」N仁淀川地区は9月21日、6回目の授業を開きました。地区内の小学校15校の1〜5年生31人が食べ物を使って食農実験を行いました。実験は「カラフル焼きそば」「手作りバター」など4つを行いました。「カラフル焼きそば」は、紫キャベツが酸性やアルカリ性で色が変化する特徴を利用し、緑色やピンク色の焼きそばを作りました。実験でできた食べ物は児童らがおいしく食べました。

4 購買

Aコープ見本市開催



熱心に説明を聞く参加者ら

とさし営農経済センターの購買課は9月26日、みのり館で「食と健康に関する食品研修会・見本市」を開き、女性部員ら約45人が参加しました。研修会ではかつおだしやこめ油など人気商品のメーカーが商品の特徴などを説明。参加者は試食しながら、質問や感想などを直接メーカーに伝えました。部員らは「良さがよくわかった」や「国産原材料や食品添加物無添加など、安心して使える」などと話しました。

助けあい組織「赤い樺隊」は9月18日、高知市のアグリコレットで「男のおもてなし」土佐のおきやくinnとさのさと」を開きました。隊員25人が、JAの役員ら約60人に手料理を振る舞い、「赤い樺隊」の魅力をPRしました。隊員は、組織活動で磨いた料理の腕を存分に披露。地元産の食材にこだわり、バイキング方式でニラ餃子やミツバの白和え、新メニューのようかんなど20品を提供しました。隊員手作りのみそを使ったしし汁も大好

評でした。食事のほか、活動を紹介するDVDの上映も行いました。「参考になった。地区内でも立ち上げたい」「地域の活性化につながる素晴らしい活動」と、参加者から好評でした。中村卓司隊長は「赤い樺隊でさまざまなことにチャレンジし、夢や希望を持って生活したい。男性の組織活動が県内に広がることで、元氣なふるさとづくりにつながることを願う」と話しました。



会場を彩る野菜や稲穂



料理の準備をする隊員

1 組織活動

赤い樺隊の手料理 JA役員にPR



自慢の手料理



ドローンの飛行を見守る参加者ら

2 営農

ドローンで地温把握 土壌消毒へ応用



赤外線カメラを搭載したドローン

農水省の2019年度新規事業「次世代につながる営農体系の確立支援」を活用し、生姜栽培におけるスマート農業化を目指すため、JA高知県や土佐市生姜部会、県中央西農業振興センター、土佐市、機器メーカーなどが「土佐市シヨウガス マーケット農業協議会」を組織しました。9月6日には、低濃度エタノールを利用した土壌還元消毒法を行っているほ場で、赤外線カメラを搭載したドローンを飛行させ、地温の確認をしま

した。消毒は微生物の活性化によって行われるため、十分な地温が必要です。上空110mから撮影し、正確な地温分布を視覚化しました。飛行で得た情報は、消毒の効率化や確実性を高めるために役立てます。赤外線カメラでの撮影のほかに、マルチスペクトルカメラによる植物体の観察、アシストスーツや新型掘り採り機の試用なども計画。新技術の導入で農作業を軽減し、持続的な生産体制づくりに向けて取り組みます。

あなたもチャレンジ！家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

タマネギ

元肥にリン酸肥料を十分に

園芸研究家 ● 成松次郎

タマネギの生育は、15〜20度の冷涼な気候が適し、10度以下では生育が停止しますが、春になり気温が上がり、日が長くなると肥大します。

「品種」早生品種は収穫期が早い反面、貯蔵性に劣り、反対に中晩生品種は収穫期が遅いが貯蔵性に優れます。長い間収穫を楽しむには早生と中生を作ることをお勧めします。早生には「ソニック」(タキイ種苗)、「浜育」(カネコ種苗)など、中生には「アト」(O.K黄) (いずれもタキイ種苗) などが良いでしょう。なお、サラダ用の赤系品種には「湘南レッド」(サカタのタネ) があります。

「畑の準備」 植え付けの2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gを散布してよく耕しておきます。1週間前に化成肥料(N-P-K 15-15-15) 100g、過リン酸石灰(過石) 50g、堆肥2kgを全面にまき、深さは20cmくらいに耕します。ベッド植え(4条植え)にする場合は幅90〜100cmの栽培床を作ります(図1)。すじ植え(1条

植え)では、畝幅60cmとし、幅20cmの溝を掘り、畝1m当たり化成肥料50g、過石30g、堆肥1kgを入れて、土とよく混ぜておきます(図2)。

「植え付け」 11月に入ると園芸店で苗の販売が始まります。草丈20〜25cm、高さ5mm程度の苗を購入し、霜の降りる前までに植え付けると良いでしょう。ベッド植えでは、黒ポリマルチを張れば雑草が抑えられ、地温を上げて生育が良くなります(マルチ栽培)。穴開きマルチを使う場合は穴の規格に応じて、条間15〜20cm、株間15cmに植えます(図3)。1条植えでは、株間10cm程度にします(図4)。

「追肥」 1月上旬中甸と2月中旬〜3月中旬に、1平方m当たり化成肥料20gを株元にまき、土寄せします。マルチ栽培では、株元(マルチ穴)に化成肥料を施します。「病害虫の防除」 葉が白くカスリ状となるネギアザミウマ被害には、オルトラン水和剤などで防除します。さび病やべと病には、ジマンダイゼ

ン水和剤などで予防します。

「収穫」 畑全体の7〜8割の茎葉が倒れたら引き抜きます。2〜3日、日に当てて干してから、数球ずつ束ねて風通しの良い所につるし、貯蔵します。



図1 畑の準備(ベッド植え)

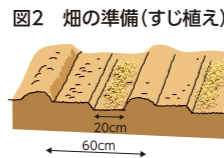


図2 畑の準備(すじ植え)

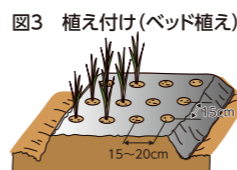


図3 植え付け(ベッド植え)



図4 植え付け(すじ植え)

1平方m当たり化成肥料100g、過石50g、堆肥2kgを入れ、よく混合してからベッドを作る

溝1m当たり化成肥料50g、過石30g、堆肥1kgを入れて、土と混合する

条間15〜20cm、株間15cmに植え付ける

株間10cm、深さは苗の白い部分まで土を掛ける。株元を足で踏んでおく

ためしてみよう!! イチオシ商品

エコープ 国産米粉入りホットケーキミックス



秋も深まり、食欲の秋到来。こんな季節は屋下がりの午後、温かい紅茶に美味しいホットケーキでゆったり過ごしませんか? エコープのホットケーキミックスは国内産の米粉、小麦粉を100%使用。ふんわりしっとりした口溶け感です。ホットケーキ以外にもケーキや蒸しパンなども作れます。

Aコープ・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱いがない場合もございます。ご了承ください)

えいのう〜



「カンキツ」の 冬季の作業について



営農指導員 外屋 公貴

●防寒対策

- ① 今年の異常気象で樹体が弱っていることが予想されます。
- ② 寒風を防ぐ防風垣やネットを設置する。
- ③ 敷きわら等の土壌被覆により寒さを助長する土壌乾燥を防ぐ。
- ④ 耐寒性の弱いブントや幼木には、枝幹をわら等で包む方法があります。

●越冬病害虫対策

冬季に越冬病害虫の密度を下げておくことで、今後の防除回数や農薬使用量を減らすことができます。ハダニ、カイガラムシ類、コナジラミ類にはマシン油乳剤が効果的です。樹からしたたり落ちるくらい、たっぷりかけてください。

●整枝・せん定

品質の良い果実づくりの第一歩は、まず樹に十分光を当てることです。また、園地が密植になると、作業効率が落ちるだけでなく、病害虫の発生も多くなります。樹をよく観察し、樹勢や着果状況に応じてせん定

を行ってください。

せん定は寒害の心配がなくなる3月上旬以降に行います。

●土づくりの励行

土壌の酸度が適正でなければ、十分な施肥効果は期待できません。土壌分析に基づき、土壌酸度を矯正するため苦土石灰で10aあたり100〜200kg施用してください。また、収穫等により土壌が踏み固められているため、有機物の施用や深耕により土壌の物理性を改善しましょう。

農薬の適正な取扱いについて

- 1 農薬購入時に包装のラベルを確認し、使用基準を遵守する。
- 2 残液や防除器具洗浄水が河川等に流入しないよう注意する。
- 3 廃棄農薬や容器・包装は適正に処分する。※業者委託等※
- 4 農薬は高温な場所を避け管理する、また保管庫は施錠する。

今月の病害虫対策

いちじく

【ハダニ類・アザミウマ類】



営農指導員 佐竹 謙

11月に入り外気温が下がってきました。厳寒期は施設内に害虫が侵入し、越冬・増殖しますので、年内の早期防除で春先の害虫被害を軽減しましょう。

①ハダニ類

【対策のポイント】

耕種的防除 定期的な下葉の除去や圃場周辺の雑草除去に努める。不要な下葉は増殖を助長する上、薬剤散布を阻害するため放置しない。

薬剤防除 ダニ剤は抵抗性が発達しやすいため、ローテーションに注意し計画的に使用する。サポオイル等の気門封鎖剤を防除ごとに混用し、予防的防除に努める。薬剤が葉裏に十分かかるよう丁寧に散布する。

天敵昆虫を利用した防除 ミヤコカブリダニ(待ち伏せ型)、チリカブリダニ(追跡型)の二種類のカブリダニを発生状況に合わせて活用し防除を行う。いずれも冬季は活動が弱まるためハウス内温度に合わせて利用する。

②アザミウマ類

【対策のポイント】

開花した花への寄生を早期に見つけ対応する。花や果実に被害が出てからでは手遅れになるため、アザミウマの寄生を発見したら速やかに薬剤防除する。年内に薬剤防除を行うことで春先の発生を抑制し果実への被害を軽減できる。

※開花・結実期の薬剤散布は薬害(花の不稔、奇形果)のリスクがあるため注意して行なってください。

※防除薬剤については、地域により効果が異なる場合がありますので、詳しくはお近くのJAの営農指導員・または農業振興センターへお問い合わせください。

(JA版農業電子図書館より一部記事抜粋)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

ソリダスターの花名初めて知りました。生け花で挿すことがあったと思いますが、名前を憶えてなくてめぐり合えてよかったです。春に向けた花の種蒔き等、秋から春にかけての花の話があればうれしいです。

(仁淀支所管内・Tさん74歳)

地元なのに意外と知らなかった…。花もかわいくてよいが、玉木さんの笑顔がもつと良い！

(土佐市支所管内・Yさん70歳)

ソリダスターの花はよく見かけます。名前がわかりませんでした。とても愛らしい、小花の集まりですね。

(佐川支所管内・Mさん65歳)

▼ソリダスター、かわいいですね。鮮やかな黄色は、見ている元気をもらいます。大きく目立つ花は名前も聞く機会が多いです。添え花はなかなか名前が表に出てこないですね。主役を引き立てる、なくてはならない存在なので、これからは意識して名前を憶えていきたいと思いました。

トマトのブルスケッタは簡単にできそうなので、一度作ってみます。チョットおしゃれですね。

(佐川支所管内・Hさん68歳)

フランスパンがなかったので、食パンでやりました。4枚切りだったので、食べごたえは十分！けど、薄い方がおもしろいかなので、6枚切りでチャレンジしてみます。フランスパンも週末買いに行きます(笑)

(伊野支所管内・Mさん55歳)

▼「トマトのブルスケッタ」としても簡単に、見栄えがよいので、イベントの日や記念日などにうってつけですね。おいしいトマトが手軽に手に入る高知では、極上ブルスケッタがすぐに食べられます。贅沢ですね♡

「今月の気になる人」コーナーにペットが載っているとおんわが気持ち悪く和らぎます。我が家の愛犬は15歳で2年前に亡くなりまして、田村家のエリーちゃんと同じように左横腹に茶色地にくっきりと白のハートマークがありました。

(吾北支所管内・Tさん64歳)

▼ハートマークの柄、うれしいですね♡散歩するワンちゃんたちの背中やお腹に注視しなければ…♡

(伊野支所管内・Oさん70歳)

9月に入ってもいつこうに涼しくならず、毎日食事の用意も暑い台所では大変です。いつもフーフー言いながら家族6人分の夕食の準備をしています。ア〜冬が恋しい！

(伊野支所管内・Oさん70歳)

彼岸花がちらほらと目に入ってきますが、近所にクリーム色の彼岸花が5〜6本束になって咲いています。もうすぐ寒暖差が激しくなるので、風邪をひかないようにしましょ。しかし今は暑い！

(斗賀野支所管内・Yさん70歳)

▼暑いときは冬が恋しく、寒いときは夏が恋しくなるものですね。今年はインフルエンザの流行も早いとか。寒暖差は本当に体に堪えます…皆様、健康第一で、農作業などに取り組みましょうね。

(伊野支所管内・Iさん62歳)

高知市にも仁井田ってあるので、窪川に仁井田米ってどうして思ってしまったが、理由がわかってよかったです。仁井田郷だったんですね。

(伊野支所管内・Iさん62歳)

高知のお米はおいしいです。身近にこんなお米があるなんて、幸せです。米作りは大変だとは思いますが、是非頑張って、どんなおいしいお米を提供してくださいね。応援しています!!

(伊野支所管内・Yさん51歳)

▼「仁井田」の地名、わたしも時期、高知市と窪川でこんがらがっていました(笑)全国的にもぼつぼつある地名のようです。高知のお米はおいしいですね。やはり、その土地で育ち、その土地の水で炊くからおいしいのでしょうか？地域の食は地域で消費するのが一番ですね。

(佐川支所管内・Nさん60歳)

食欲の秋ですが、私が出すものは山梨を樹上で食べたものです。梨は買うものではなく、採るものでした。

(佐川支所管内・Nさん60歳)

毎月バスとプレゼントを楽しみにしています。最近では梨を買いに、毎週直販所へ行ってきます。冷蔵庫で1年以上ももつとは…知りませんでした。試してみます。

(佐川支所管内・Yさん51歳)

▼「樹上で食べる」!!すごいですね!!私も樹上で食べてみたいです(笑)梨やリンゴ、文旦なども上手に保存すれば1年食べられますね。まあ、私の場合はその前に食べきってしまうのが常ですが…(笑)1年保存、試されたら結果を教えてください(笑)

(土佐市支所管内・Nさん91歳)

息子(70歳)が定年後、畑で野菜を作り始めました。近所で「ごうぐり」を持っている人に借りて、「えいのう」を参考にしています。

(土佐市支所管内・Nさん91歳)

▼ご愛読ありがとうございます!「ごうぐり」はお近くの支所やJA施設の窓口などにおいでいますので、お立ち寄りの際にはぜひ職員に問い合わせてください。これからもおいしいお野菜、作ってらっしゃい☆

INFORMATION お知らせ

JA高知県 第15期 あぐりミドルスクール 受講生募集

《いつまでも現役》～楽しく学んで、生き生きとした生活のために～
農業の基礎を学び、季節の野菜を収穫します。

- 開校日** 令和2年1月23日(木) 13:00～
- 実施期間** 令和2年1月～12月13回シリーズ
(初心者、経験者別にクラス別けをします)
- 実施場所** JA高知県 佐川支所及び佐川町内のほ場
- 入校料** 入校料 10,000円
- テキスト代** テキスト「はじめての野菜づくり12ヶ月」1,980円
- 対象者** 県内の農業に関心があり、授業に参加できる方。
- 募集人数** 40人程度
※定員を超えた場合は、初回の方を優先
- 募集締切** 令和元年12月26日(木)
- 申し込み** 仁淀川地区内のJA窓口まで
- 問合せ先** JA高知県仁淀川地区組合員課(佐川町甲1751-1)
TEL 0889-22-7809 担当 徳弘、和田